

横浜市介護支援専門員連絡協議会 連絡協議会議事録

| | | | |
|-------------|----------------------|------------------|---------------------------|
| 会議名 | 平成 26 年 11 月 定例会 | | |
| 開催日時 | 平成 26 年 11 月 21 日(金) | 19:00~21:00 | 開催場所 横浜市社会福祉センター9階 |
| 議 題 | 1 | 情報提供 | |
| | 2 | ブロック介護報告 | |
| | 3 | 西部・総会実行委員会 | |
| | 4 | ケアプランQA集について | |
| | 5 | 介護支援専門員数のとりまとめ状況 | |
| | 6 | 地域包括ケア研究会 | |
| | 7 | 各委員会より | |
| | 8 | その他 | |

| No | 議 題 | 内 容 |
|----|------------------|---|
| 1 | 情報提供 | <ul style="list-style-type: none"> ・横浜市消防局 予防課「防災訪問事業」について説明。 高齢者の火災が増加している。消防として各ご自宅へ訪問し周知をしている。ケアマネジャーの皆様方にも消防が訪問している旨の周知をお願いしたい。質問があれば各区消防署へ電話連絡にて確認。 ・横浜市訪問介護連絡協議会 日高様、五十嵐様より介護支援専門員と訪問介護事業所の交流会開催の相談。担当委員を1名選出していただきたい。西区後藤氏が担当。 ・神奈川県建築士会 国交省地域高齢者住環境モデル事業辞退 皆さま方にはご迷惑をおかけしましたとのこと |
| 2 | ブロック会議報告 | <p>東部代表：蒔田氏、西部代表：佐藤氏、南部代表：中西氏、北部代表：角田氏より、ブロック会議の報告。別紙、ブロック会議参照。</p> <p>※ ブロック会議になったことで意見が出やすくなったとの意見が多数あり。</p> <p>※ ケアプランのQA集については周知の段階。</p> |
| 3 | 西部・総会実行委員会 | 平成 27 年度総会は瀬谷公会堂に会場決定 日時：5 月 27 日(水)決定。参加者を募る際、各区で取りまとめて頂きたい。後日、サイボウズへ確認の文章を掲載するので、事業所名・Fax番号確認してほしい。 |
| 4 | ケアプランQA集について | <p>QA集工程予定</p> <p>10 月：QA集と質問票のとりまとめ 11 月：局へ質問</p> <p>12 月：局より解答 1 月：QA集下書き作成</p> <p>2 月：下書き・意見交換 3 月：1 稿作成・意見交換</p> <p>4 月：QA集完成 5 月：総会で配布</p> <p>※ QA集を取りまとめて、12 月中旬くらいまでに柏木氏に提出してほしい</p> |
| 5 | 介護支援専門員数のとりまとめ状況 | 鶴見区・中区以外の区より連絡があった。現在 1870 名まで把握している。鶴見区、中区へ介護支援専門員数の報告を引き続きお願いする。 |
| 6 | 地域包括ケアの提案 | 横浜市介護支援専門員連絡協議会「地域包括ケア研究会」を制度対策委員会松村氏より提案。(別紙) それに対する意見交換。 |

| No | 議 題 | 内 容 |
|----|--------|--|
| | | <p>主な意見:</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 今後はケアマネジメントに自立支援とプランの成果(達成)を表すことが主体に求められていく。自立を表す計画表等も視野に入れて行った方が良い。 ・ 研究会の活動内容をもっと明確にしてほしい ・ 区にもよるが区連絡や各包括でも講師を招いてケア会議の勉強会をしている。行っている区としていない区があり各区の状況を把握されてから検討されてはいかがか? 地域ケア会議等への考え方や進行技術のズレは大きくある。 ・ ケア会議では、CMがケースの提出者となるので、会議の手法を学ぶのは良いのではないか? ・ 提出された予算では会計的にも捻出が難しい ・ 司会は包括の職員なのだから、CMが研究会を作って勉強する意味はあるのだろうか? ・ 包括の中でも、ケア会議が何か、明確に答えを出せないところもある。包括ごとに違えば、参加するCMIに戸惑いが生じる。横浜市は、開催はするように言うが、手法や結論に明確な方針は出していない。 ・ 勉強していくのは良いかと思うが、もう少し地域ごとの話し合いを進めてからでも良いのではないか? 発足が少し早い気がする。 ・ 局が音頭を取ってやってもらいたい内容。一度、意見交換会を開いてはどうか? ・ 局と意見交換するにも各区の実情を把握してからにしてほしい ・ 地域ケアシステムの中の地域ケア会議なのでもう少し広い範囲での勉強会からしてみてもどうか? <p>※ 局にも本日の意見について報告し、コンタクトを一度とってみることとなる。</p> |
| 7 | 各委員会より | <ul style="list-style-type: none"> ・ 医療連携委員会: ツールの活用について、医師との為にクラウドを検討している。研修については、アセスメントの向上等の勉強会を検討している。 ・ 度対策委員会: 11月3日に自然災害ガイドラインについて、文書で提出。後日、サイボウズへアップします。設備基準については、工事を始めている事業者もある。各ブロックで出た内容について確認し調整していく。 介護予防・日常生活支援総合事業とは? の研修について 11月18日、サクラプラザでの研修について、263名の参加 神奈川県民サポートセンターでの研修は、260名前後参加する予定。 思った以上の研修参加人数で予算を超えてしまった。予算調整を予備費や医療連携委員と調整していきます。 ・ 広報委員会: パンフレット完成しました。各区へ周知活動のお願いをする予定です。また、ホームページの内容を各委員会からデータでほしい。12月か1月には掲載開始したい。 会計: 予算がオーバーしそうなので、一度各委員会に預けた金銭を回収します。 事務局: 神奈川県介護支援専門員連絡協議会 成田氏より、名義講演のお礼がありました。 |
| 8 | その他 | <p>懇親会: 後日、サイボウズでお知らせします。</p> |